

広報

ふじかわ



1月号

●昭和64年1月5日発行 No.330

町のメモ

昭和64年1月1日現在	
人口	17,105人
増減	+22人
男	8,419人
女	8,686人
世帯数	4,518世帯
面積	31.09km ²

富士川町 企画調整課 ☎81-1111
〒421-33 富士川町岩淵 121



ぺったん、ぺったん
おもちつき

(松千代保育園)

町のことしの目標 「健康な心とからだで住みよい町に」

迎春



富士川町長 常葉 雅文

新しい年を迎え、謹んでごあいさつ申し上げます。昨年の国内外の諸情勢には非常に厳しいものがありましたが、アメリカ大統領選挙におけるブッシュ政権の誕生、ソウルオリンピックには世界各国の若人が集い、「技と力と美」の祭典として、驚異と興奮と感激に浸った明るい話題もありました。

国政においては、政治家等の倫理も近時、再度、問われているところでもあります。税制の改革法案の審議状況が国民の関心事でありました。

県政においても、県民の要望の高い社会資本の充実、整備に重点をおいた施策の遂行に積極的な対応がなされてきております。

このような諸情勢のなかで、当町をとりまく環境にも非常に厳しいものがありました。三月に新幹線新富士駅の開業・坂下交差点改良を含めた富士川橋の拡

幅改良工事が完成し、当町をとりまく交通ネットワークは一段と整備が期待されました。

また、四全総における多極分散型の国土づくりの環境としてのリゾート整備については、「富士伊豆国際リゾート地域」の一員として、富士山、富士川の景観・眺望を生かしつつ、重点整備地域の指定を目指し、富士川流域・後背地での開発可能地としての山地中腹一帯について、笑二次総合計画のゾーン設定との整合性及び中長期展望による視点から、対処しているところであります。

さて、心新たに新年を迎え、迎え来る二十一世紀を展望できる町づくりに、町民のみなさんと共に英知を出しあい、着実にその諸施策の遂行に努力していく覚悟であります。年頭にあたり、健康で明るいご家庭のご多幸をお祈り申しあげると共に、私も町政を担当し、十年が経過いたしました。その使命と責任の重大さに、身の引きしまる思いがし、今までの経験を踏まえて、新たな視点に立つての行政運営に決意を新たにしたいと考えております。

本年も、みなさんのご支援、ご協力をお願いいたします。

12月定例会

町議会の十二月定例会が、十二月二十三日(木)午前九時から二日間の日程で開会されました。常葉雅文町長の一般行政報告のあと、提案された議題

町長の一般行政報告

総 合体育館の建設に向けて

第二次総合計画における基幹事業である総合体育施設の建設に向けて、町民のみなさんの理解を得ながら対処すべく、九月に「富士川町体育施設建設検討委員会」が設置され、先進地の視察を含め、検討協議が重ねられ、建設場所としての候補地の答申が、十一月二十八日になりました。

申を尊重し、地権者のみなさん及び関係者のご理解を得ながら、用地取得へむけて対処していきたく思います。

リゾート整備構想の策定と具現化

総合保養地整備法にもとづく重点整備地域の指定を受けるため、近隣一市四町(富士市・芝川町・蒲原町・由比町・富士川町)で富士山の眺望や景観、富士川・海浜の特殊性などを生かしながらの「富士川リバーサイド」リゾート整備構想の策定

み かん園地再編対策の推進

日米農産物交渉においてのオレンジ・果汁自由化対策に伴う「みかん園地再編対策推進」について、国においては二万二千ヘクタールのみかん園地を伐採するにあたり、静岡県に対して、千九百三十ヘクタールの面積が配分されてきました。これを受けて、県下各市町村に具体的な配分は決定していませんが、町としても今

来年度の予算編成は

現在、昭和六十四年度の予算編成作業を進めていますが、予算編成については国や県の動向を十分見極めながら、財政の健全化を基

可決された提出議案

- ◎特別職の職員で、常勤の者の給料等に関する条例の一部を改正
- ◎教育長の給与等に関する条例の一部を改正
- ◎議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正
- ◎特別職の職員で、非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正
- ◎職員の給与に関する条例の一部を改正
- ◎単純な労務に雇用されている職員の給与に関する条例の一部を改正
- ◎昭和六十三年老人保健特別会計補正予算
- ◎昭和六十三年土地取得特別会計補正予算
- ◎昭和六十三年国民健康保険特別会計補正予算
- ◎昭和六十三年水道事業会計補正予算
- ◎昭和六十三年老人保健特別会計補正予算
- ◎町道路線の認定
- ◎昭和六十三年度農免農道中之郷地区工事変更申請契約の締結
- ◎富士川町有財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の制定

こ としの目標の周知と実践

町民一人一スポーツの実践、定期的な検診、学習への参加奨励、団体グループ活動の推進などを進めています。これらを実践・周知することし目標として引きつづき、昭和六十四年「健康な心とからだで住みよい町に」と決まりました。さらに、目標の周知徹底と実践に町民のみなさんと共に、具体的に取組んでいきたいと思ひます。

新成人が語る

町・ふるさと・人・未来



今年町内では260人の若者が成人式を迎えます。新しい門出や人生のステップとして、胸を躍らせている人も多いと思います。そこで、抱負や意見を話してもらいました。



右 岩垣俊哉さん (相生町)
左 植野 誠さん (小池)

同好会での活動を

この町は、人と人とのふれあいが、とても温く感じられる町だと思う。日常的な交流はもちろん、私が駅伝競走で走った時など、沿道での声援がとても嬉しかった。これからの開発を考える時

生まれ育った町が、全く変わってしまうのは、いい気分がしません。ですから、開発しても昔遊んだ所や環境が、一部でも残っているような開発を期待します。また、若い人が集まるレジャー施設や夜間も使えるテニスコートなどの体育施設がもっと充実すれば、町内にも、もっと多くの同好会やサークルが増え、活動できると思います。

国際交流にむけて

私は今年、短大を卒業して社会人一年生になります。多くの友人といっしょに迎える成人式を学生生活の区切りとして、これから、自分の考えをしっかりと持って行動していきたいと思っています。



市川優子さん (南町一)

最近、夏まつりや中央公民館でのイベントなど、富士川町にも活気がでてきました。私も積極的に、色々なイベントに参加して、たくさんの方とのふれあいを大切にしたい。また、これからの国際化時代に向けて、異文化を体験することは貴重な事だと思います。海外の都市と姉妹都市を結んだりして、国際交流の輪の中に入れていきたいと思っています。

この町のイメージを

私は富士川町に生まれ育ち、二十一年が過ぎようとしています。この町の特徴がイメージとして、薄いような気がします。日本人は働き過ぎと言われ、これからは週休二日制など、余暇時間が増えていくと思われたい。この余暇時間を町外で過ごすのではなく、富士川や町の文化・歴史を生

かした施設など、町内で有意義な時間を過ごせるような町づくりが必要ではないでしょうか。

これからの町づくりのために、何か役立つことがあれば、ささやかですが、積極的に取り組んでいきたいと思っています。

石川浩之さん (富士見町)



スポーツ施設の整備を



右 植田和美さん (東町二)
左 望月智美さん (川坂)

町の軟式テニスクラブに所属し、週一回、いい汗を流しています。若い人は三人しかいませんが、最初から温く迎えられる、すぐに溶け込むことができました。このクラブで

の和やかな雰囲気がとても好きで、一年半も続いています。しかし、社会体育館なので暗くて狭く、やりにくい面があります。また、河川敷のテニスコートも利用しますが、風が強く吹くと、満足な試合ができないので、施設面がもっと整備されればと思います。この町にとっても愛着を感じているので、結婚してもこの町で生活したい気持ちで一杯です。

心が和む町に



右 天野香さん (相生町)
左 佐藤真弓さん (四十九町)

二十歳になった私の目には、現在の富士川町が、中学校時代の様子と比べて、かなり異なっているように感じられ、新しい施設ができた、道路がよくなり、確実に進歩していると思います。しかし、こ

の町があまり変わってほしくないというのが本心です。山があり、川があり、富士山の景観もすばらしいこの土地が私は好きです。毎日の生活の中で、見慣れている自然や環境もちょっと目先を変えて、見直してみると心に新鮮に写ることもたくさんあります。富士川町がこれからも心を休めるような、そんな町であり続けて欲しい気持ちで一杯です。

青年団の活動を

新年を迎え、多くの友だちといっしょに、新成人の第一歩を踏み出した今、自分の考えをしっかりと持って行動していこうと思っています。

ところで、私は夏の盆おどり大会や清掃活動など、地域の若者の一人として、去年から北松野青年団で活動しています。盆おどりの練習が辛いこともありますが、これま



星野正明さん (清水町)

で知らなかった人と交流ができたことが、一番の収穫だと思っています。これからも、色々な人と親睦を深め、青年団の仲間意識を強めて、青年団活動がより盛大に行われるように、努力していきます。

生涯学習の窓



四カ国の海外研修に参加して

中央公民館係長 近田 弘

十月十七日から十一月二日までの十七日間、静岡県社会教育指導者海外派遣事業研修団の一員として、インド・西ドイツ・フランス・イギリスの各国を訪問させていただきました。

最初に訪問しましたインドでは、入国審査から始まり、ニューデリー、オールドデリー、アグラと日程が進むにつれ、日本では見られない光景の目撃の連続で驚くことばかりでした。生活水準や日常生活の考えの違いもあるでしょうが、心痛む思いがしました。反面、孤児院の明るい笑顔の子供達の姿は、私の心の中に明るい日射しを投じてくれました。日本の生活の良さを痛感させられたインド訪問でした。

の生活を後にして訪問しました西ドイツの各都市は整然と整備された町並みの美しさや復興力のたくましさ、几帳面さを強く感じました。自然環境と歴史等をマツチさせた都市計画は、目を見張るものがありました。

フランスはパリを中心として行動しました。花の都パリといわれているように、ファッション感覚は、とても優れていると思われ、夜の街のイルミネーションはあざやかでした。しかし、道路や歩道に放置されているゴミや犬のふんには啞然とさせられました。美術書でしか見られない貴重な絵画や装飾品を目のあたりに見れましたことも大変良かったと思っています。

西ドイツ、イギリスでは、一般のお宅にホームステイをさせていただきました。言葉が満足に通じ合えなかったと思いますが、片言ながらもファミリーと直かに会話ができとても良い経験でした。また両国では、ユースセンターや成人講座を視察しました。参加者の多さや内容の濃さ、指導者体系が確立されている等社会教育にたずさわる者として、考えさせられ、学ぶべきことが沢山ありました。



ホームステイ先のファミリーと(西ドイツ)

富士川町体育協会副会長の望月貢氏が、十一月二十三日静岡市で行われた静岡県体育協会創立六十周年記念式典の席上、長年にわたるスポーツ振興の功績により、県体育協会長表彰を受彰しました。



望月 貢さん(本通り一)

県体育協会長表彰に望月 貢氏

副会長に就任して以来十年目を迎えています。組織の充実・発展と選手養成をはかる一方、町民がスポーツを生活の中に密着させ「健康で明るい町づくり」に一人でも多く参加できるように町社会体育推進に大きな貢献をされています。

図書室だより

今年も、自分自身のために、子どもたちのために、読書を生活の中に取り入れてみませんか。

状況曲線 ……平岩弓枝
ダンス・ダンス・ダンス ……松本清張
……村上春樹

図書室ではたくさんのお本を用意して、みなさまのご利用をお待ちしております。お気軽にご利用ください。

◎絵本コーナー
アンガスとあひる
木いちごつみ
ちびくろさんぼ
ひとまねこざるシリーズ
ペレのあたらしいふく
ラチとらいおん

◎新刊図書コーナー
日本冒険 ……梅原 猛

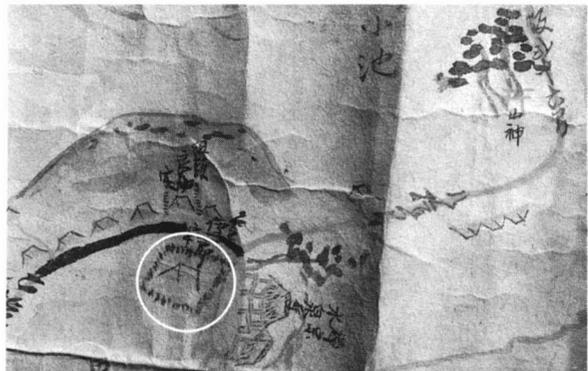
大楽窪の田中屋敷

中之郷村絵図から

みなさんも、旧東海道が赤岩(新町)の切り通しから大楽窪を抜け、七難坂(蒲原町)へ向っていたことは聞いたことがあると思います。そこで今月は、大楽窪の共立蒲原総合病院入口付近にあった「田中屋敷」についての話です。

この家は左下の写真(文政五年(一八二二)頃の絵図)をみると、既に東海道の東側にありますが、いつ頃できたのかは、わかりません。しかし家の主は、代々傳四郎の名を継ぎ、大層な分限者であつたらしく、江戸時代には中之郷村の名主を勤めたり、我が子が幼くして死んだので、その供養のため宗清寺に「笠被り地藏」(町指定文化財)を寄進したりしています。

ある時、この道を通行した西国の殿さまが、田中屋敷をみて「この屋敷の主は並の人ではないな、



○印は田中屋敷

1月~2月の予定

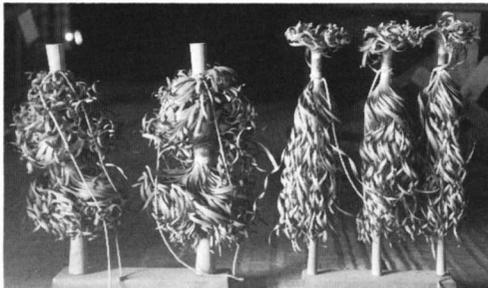
- 1月
 - 19日(木) マラソン大会(岩瀬保育園)
 - 21日(土) ふるさと教室(一小区) — 星座観察 —
 - 24日(火) マラソン大会(北松野保育園)
 - 25日(水)~29日 特別展「絵図でみた郷土の移り変わり」
 - 28日(土) マラソン大会(一小区)
 - 29日(日) 講演会「東海地震(1854)の際に富士川下流部で起こった“大地変”を古い絵図でみる。(東京大学地震研究所助手・恒石幸正先生)」
- 2月
 - 1日(水) 雪山遠足(北松野保育園) — 日本ランド —
 - 2日(木) なわとび大会(二幼)
 - 4日(土) 雪山遠足(一幼) — 日本ランドたこあげ大会
 - 郡駅伝競走大会
 - 8日(水) 雪山遠足(松千代保育園) — 日本ランド —
 - 10日(金) マラソン大会(二幼)
 - ふるさと教室(二小区) — 星座観察 —
 - 19日(日) 町民マラソン大会
 - 25日(土) マラソン大会(二小)

小正月というと、すぐに思い出されるのが「どんど焼」「餅花」「まゆ玉」などですが、農家が町の過半数を占めていた頃には、農業の安全と豊作を願うための行事が沢山行われていました。例えば「削り掛」や「成木責め」「粥かき」「粥だめし」など。そこで今月は、もうほとんど忘れられてしまった行事の一つ「削り掛」を紹介します。

忘れられた小正月の行事



両端から皮をむいたものを二本作り、「大のこ・小のこ」と呼びます。これは、荒神さまや仏壇などに供えられます。一方直径二〜三センチ長さ約五十センチのもので、先を二〜三センチ残し、白皮を薄く削って作ったものは「ハナ」などと呼ばれ、神棚や軒先、井戸、物置、墓地などに供えられます。これらは、やはり穀物の実



左「大のこ・小のこ」 右「ハナ」

確定申告はお早めに

清水税務署 ☎0543-66-4161



新しく事業を始めたら 開業届と 確定申告を



贈与税の申告は 2月1日から

昨年中に贈与を受けている人は、2月1日から3月15日までに申告してください。



ご注意ください。

医療費控除が 変わりました

昭和63年分から、5万円の足きり限度額が10万円に引き上げられました。医療費控除を受けようとする人は注意してください。

〔支払った医療費〕 - 〔保険金等で補てんされる金額〕
- 〔10万円か合計所得金額の5%のいずれか少ない額〕 = 〔控除額最高200万円〕

2月16日から3月15日まで

今年も、二月十六日から、所得税の確定申告、町県民税、贈与税の申告が始まります。申告期限は三月十五日ですが、期限間近になります。申告期、申告会場はたいへん混雑しますので、できるだけ早く申告をすませるようにしましょう。



「大村西崖」遺作展

十二月九、十日、中央公民館で、みなさんには新豊院の百八十反大観音像を制作したことで知られる大村西崖の遺作展が開かれ、会場を訪れた人たちは、郷土の生んだ美術史家をしのびました。

郷土の偉大な美術史家

役場入口にあった大村西崖の胸像は、すぐ後のクスの木が成長して根が張り、台座部分に不安定になったため、中央公民館に移転しました。これを機会に、郷土の生んだ美術史家大村西崖を多くの人に知ってもらうために、この遺作展の開催になりました。西崖は、明治元年、富士市に生まれ、岩瀬上町の大村家（現・大村数男氏）の養子となり、二十二歳の時に東京美術学校（現東京芸術大学）に入学した。卒業後、同校教授として彫塑論・東洋美術史を講じ、美術史の研究に献身し、「日本名画百選」「東洋美術大観」「浮世絵派画集」など多数の著書が残っています。



作品に見入る見学者

大観音を描いた筆も

この遺作展には、町内に残された大村西崖の作品や使用した硯、燭台、印鑑など四十点に上り、観音図や山水図などの掛け軸、扇面のほか、「支那美術史彫塑篇」「密教発達志」「東洋美術史」などの著書も展示されました。百八十反大観音像が初めて飾られた写真や観音像を描いた筆を見て、「これを描いていた時、校庭は黒山の人だかりでした」などと訪れた人たちは、当時を回想すると同時に、郷土の生んだ偉大な美術史家をしのいでいました。



人権擁護委員の 天野茂さん (南町一) 法務大臣表彰

人権擁護委員の天野茂さんが、長年の自由人権思想の普及に努力された功績により、法務大臣から表彰されました。天野さんは現在まで二十四年間、人権擁護委員を務められ、町会議員などの要職を経て、シルバ―富士川の理事長として現在、活躍されています。

県芸術祭で田辺つぎ子さんが奨励賞



右から上野さん、田辺さん、影島さん

第二十八回静岡県芸術祭、俳句の部（五句一連）で、三百人を超える応募の中から、田辺つぎ子さんが奨励賞に輝き、影島智子さんに輝き、影島智子さん

と上野みつ子さんが入選しました。みなさんは「これを契機に、一層、句吟に励んでいきたい」と話されました。「養鶏場」田辺つぎ子（南町一）一斉に嘴打ちはじめ淑気かな「越前五箇村」影島智子（南町一）楮刈る農民一揆の山の音「神水」上野みつ子（南町一）竹伐れば音立て溢る神水

俳句会

〈文協俳句会〉

花柄に陽をたつぷりと布団干す	上町	斉藤つね子
柿の皮ながなが刺きつ聞き役に	東町二	加藤京子
御算像お綿掛けして冬籠	大北町	川崎麻子
再診の結果のよくてクリスマス	富士見町	清水淑子
白濁の砕けて木の実落つ岬	大北町	宇佐美フク
洗ひ大根まぶし昼月彩なさず	木島	斉賀主子
落葉焚き土に還すをくり返し	幸町	奥野賀寿子
四十昏らがり山茶花梅雨の続きをり	幸町	浦田民子
桜湯のさくらうす紅雪降れり	幸町	小林正子
甲斐路寂ぶ葡萄の棚の枯れ尽し	富士見町	佐野謹子
柚子一頼無人売場に香を放ち	上町	勝呂恵子
雪雲光りて軒にリズム生む	八幡町	望月富子
白土蔵錦を裾に篤紅葉	八幡町	望月スミ江
落葉朽ちら硫黄をまどふ火口原	大北町	大津かほ子
明けくれの踊りが支え着ぶくれず	俵下町	望月ひで子
故里の雪の深さを予報官	俵下町	中川千枝子
穂芒に風の鳴る日よ足病めり	木島	望月今江

12月の交通事故

人身事故	9件(6)	合計16件(11)
物損事故	7件(5)	
富士川身延線	5件(3)	
国道一号线	1件(3)	
町道	7件(2)	
県道	3件(3)	
その他	0件(0)	

()は昨年

戸籍の窓

S・63・11・15～12・14届出分

(敬称略)

おめでた

区名 氏名 保護者 続柄
 室野 望月博輝 活由 二男
 相生町 丸山寛樹 春樹 長男
 相生町 丸山奈都希 春樹 二女
 相生町 若月大治 正 三男
 旭町 竹内良文 敏夫 長男
 堺町 若月由佳 哲夫 二女
 堺町 手島裕貴 裕輔 長男
 新酢本町 古川将司 高伸 長男
 新酢本町 小水并美貴 稔 二女
 新酢本町 野澤亜季子 健司 長女
 新酢本町 加藤貴司 好男 長男
 四十九町 池上加孝子 健生 二女

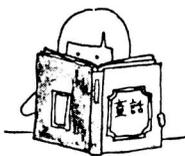


かなしみ

四十九町 高倉啓介 克則 長男
 宮町 細川駿太 初男 長男
 本通一 齋藤正浩 隆夫 二男
 東町一 西田光悠 洋生 長男
 東町一 惣野代陽平 隆 二男
 八幡町 斎藤由貴 真弘 長女
 八幡町 吉田草詞 勉 二男
 八幡町 富士原雅美 伸哉 長女
 草松野 太田隼人 一也 長男
 大北町 木内ゆいほ 博明 長女

区名 氏名 年齢
 相生町 芦川晴美 二六
 旭町 太田ゆき江 七五
 四十九町 佐野ふぢ 八三
 東町二 若月房次郎 八九

一里塚



南町一 望月光雄 五六
 かぎあな 望月幸一 六三
 八幡町 望月はな 九二
 清水町 戸次幸子 七四

本を読むことが、自分にとって大切なことだと、最近、痛切に感じています。これまでは、本を開いても、途中でイヤになり、一冊の本を最後まで読んでいたことが、あまりありませんでした。せつかく本屋から買ってきても、考えることも、感動することもできなかった本が、部屋の隅に置き去りになっています。これ

挑戦をすることが、必要ではないか。(久保田)

町への寄付金(敬称略)

社会福祉事業へ
 十万円 佐野利忠(入間市)
 三万円 戸次誠司(清水町)
 十万円 谷津倉辰雄(室野)
 体育施設へ
 三十万円 川村 清(相生町)

お母さんの「知恵袋」

通信販売利用の注意

通信販売の普及と共に注文と異なる商品が送られたり、表示どりの商品でなかったり、送金後に倒産、業者が所在不明などのトラブルも増えています。カタログ等で高級イメージの商品を紹介し、実物とイメージが相違するものも多い。

—— 注意事項 ——

- ・電話での注文は、品番・色柄を明確に行い、相手
- ・注文した商品の広告などは、保管しておく。
- ・商品の品質のわからないものは、実物を確認できる販売店で購入するほうがよい。

婦人会(望月)